

女性に対する暴力をなくす運動期間 (11/12~25) & 児童虐待防止推進月間 (11月) 事業

- 11月1日(月)~30日(木) パープル&オレンジリボンプロジェクト
- 11月19日(金) 講座「私たちの暮らしにひそむ暴力～女性と子どもに対する影響～」

就業支援事業 「再就職準備セミナー」

- 11月12日(金) 育児&仕事 両立のための整理収納術
- 26日(金) 子育て世代のライフプラン&マネープラン

男女共同参画基礎講座

- 12月10日(金) ジェンダー講座 (仮題)

詳しくは、  
広報、ホームページ  
などで  
随時お知らせします。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、延期や中止となる場合があります。

生理用品を無料配布しています

宮古市では、コロナ禍で生活困窮の状態に陥り、経済的な理由で生理用品を購入することが困難な方を支援するため、生理用品を無料で配布します。

**対象者** 経済的な理由などにより、生理用品を購入できない女性

**配布場所** 市民生活部環境生活課窓口  
(市役所本庁舎1階)

**受付時間** 8時30分～17時15分  
(土・日・祝日を除く)

**配布方法** 配布窓口にお声かけください。また、市環境生活課窓口などに配布カードを設置しておりますのでご提示ください。



女性・一般相談

～ ひとりで悩まずご相談ください ～

女性だから、男性だからということで、  
生きづらさを感じていませんか？

性別や社会の概念にとらわれない  
あなたらしい生き方を支援します。

月～金 9:00～17:00

※祝日・年末年始を除く

**相談方法** 電話 または 面接 (要予約)

**相談料金** 無料

**相談専用電話** 0193-64-5066

※通信料は相談者さま負担となります。

秘密は厳守します。匿名でも相談いただけます。

発行：2021年9月  
編集：宮古市環境生活課 男女参画・協働推進係  
所在地：〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1番30号  
TEL：0193-68-9080 FAX：0193-63-9110  
E-mail：kankyo@city.miyako.iwate.jp



第1号

2021.9

ふらっと

宮古市男女共同参画通信

宮古市男女共同参画通信「ふらっと」を創刊しました

宮古市では、男女共生推進センター（フラットピアみやこ）で発行していた「フラットピア通信」に代わり、新しく宮古市男女共同参画通信「ふらっと」を創刊することとなりました。

「ふらっと」は「平ら」を意味する「フラット (flat)」からジェンダー平等や共生への想いと、「ふらっと気軽に立ち寄って（関心をもって）ほしい」という願いを込めています。

男女共同参画をもっと身近に感じてもらえるよう暮らしの中の男女共同参画についてさまざまな情報をお届けしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

性別にかかわらず



個人として尊重される社会へ

## 男女共同参画週間事業の実施報告

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成 11 年 6 月 23 日を踏まえ、内閣府では 6 月 23 日～29 日までの一週間を「男女共同参画週間」と定めています。これにあわせ、宮古市では「男女共同参画展」と「いわて男女共同参画フェスティバル基調講演上映会」の 2 事業を行いました。

### ① 『男女共同参画展』

《開催期間》6 月 15 日(火)～29 日(火)

#### ●パネル展／市民交流センター



男女共同参画の視点から「人権」「貧困」「防災」「仕事と家庭の調和」等を考えるパネルや日常の出来事をジェンダーの視点で描いたイラストを展示しました。

また、内閣府や県内の男女共同参画に関する情報提供を行いました。

#### ●図書紹介／市立図書館

図書館では関連図書の紹介・貸出を行いました。ほとんどの本が貸し出され、多くの方に興味を持っていただく機会となりました。



#### ●ポスター展／キャトル宮古



令和 3 年度  
男女共同参画週間ポスター

女だから、男だから、ではなく、  
私だから、の時代へ。

平成 13 年度から令和 3 年度までの男女共同参画週間のポスターを展示しました。



### ② 『いわて男女共同参画フェスティバル2021 基調講演上映会』

《テーマ》  
笑って考えよう！ひとり一人の幸せのために

毎年アイーナ（盛岡市）で開催している「いわて男女共同参画フェスティバル」。今年度は基調講演上映会という形で宮古市でも開催しました。講師の体験談や CM から読み解くジェンダーのお話に笑ったり、共感したり、気づきを得たりと皆さん大満足の様子でした。

《日時》7 月 8 日(木) 13:30～15:45

《会場》市民交流センター 多目的ホール

《講義》男女共同参画基礎講座

講師：山屋 理恵さん  
(若手県男女共同参画センター長)

《基調講演》

「笑って考えよう！家庭のこと、仕事のこと  
未来のこと～男の家事が社会を救う～」

講師：瀬地山 角さん  
(東京大学大学院総合文化研究科教授)



#### 【参加者の声】

- 共感する部分がとても多い内容でした。良い勉強になりました。
- 炎上 CM をジェンダーの視点でみるとすごい違和感でしたが、当時は何の疑問も持たずに観ていました。思いこみ、刷り込みは怖いですね。
- 笑いの中から「気づき」を体験しました。ありがとうございました。
- 男性の育休が円滑に普及する社会を目指すべきと思いました。

## 男女共同参画基礎講座の実施報告

— 無意識の偏見 —

### アンコンシャス・バイアスを知る

～わたしの「あたりまえ」は思いこみ？～

#### ライブ配信

《日時》8 月 3 日(火) 10:00～11:30

《会場》市民交流センター 多目的ホール

《講師》山屋 理恵さん  
(若手県男女共同参画センター長)

育った環境や過去の経験などから知らず知らずのうちに身につけてしまう無意識の偏見「アンコンシャス・バイアス」について学ぶ講座を開催しました。

初めに自分の中に「無意識の偏見」がないかチェックリストを使ったワークを行いました。

ワークを通して、アンコンシャス・

バイアスは誰にでもあるもの、偏見の対象は「性別」「年齢」「人種」「貧富」などさまざまであること、無意識のために自覚しにくく意識しないと自制することが難しいことなど教わりました。

まずは自分の中の偏見に気づき、認知を変え、個々の多様性を受け入れる意識を持つことが「ひとりひとりが尊重され、すべての人が生きやすい社会の実現」につながるという先生の言葉に、真剣に耳を傾ける皆さんの様子が印象的でした。



#### 【参加者の声】

- 姑の立場となり、自分の常識が若い世代の非常識になっているのではないかと思い、情報のアップデートをしたくて受講しました。
- チェックリストがほとんど当てはまり、無意識の偏見が強い自分を自覚した。今後は意識改革を意識します。
- 男女共同参画社会（ひとり一人が幸せに生きる社会）のために、わたしは何をしたら良いのかどう暮らしたら良いのかを考えさせられました。
- 「偏見など持っていない」と思うこと自体が立派な偏見という言葉に気づきがありました。

## 男女共同参画情報コーナー

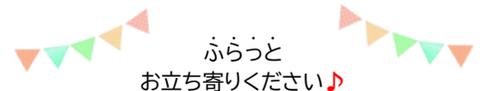
### のご案内

「男女共同参画情報コーナー」を市民交流センター 2 階事務室向かいに設置しました。

講座のチラシや相談カード、内閣府や若手県内関連施設の情報誌、リーフレットなど男女共同参画に関する情報を紹介しています。

また、おすすめ BOOK コーナーで紹介している本は市民交流センター内でお読みいただけます。お気軽にお手に取ってご覧ください。

情報コーナーに関するお問い合わせは男女共同参画窓口（市役所 1 階・環境生活課 男女参画・協働推進係／☎68-9080）まで。



講座情報、相談窓口、県内・県外のイベント等、男女共同参画に関するさまざまな情報を紹介しています。



#### 【おすすめ BOOK コーナー】

ジェンダーや DV、ワーク・ライフ・バランスなど、男女共同参画に関するさまざまな本を紹介しています。